

# 今大会より「予備予選」を行います。

・予備予選は、その後の予選・決勝トーナメントで競技する種目を確定させる為に行います。実力に見合った種目で公平な勝負を楽しむことができます。

## 競技方法

下表のように、小皿から順に2回ずつ試技していきます。

**～2回とも失敗した種目(2回とも×がついた種目)が、3つになった時点で終了です～**

	種目	1回目	2回目	終了した種目で参加クラスが決まります ↓↓
1	小皿			Eクラス (10～4級)
2	ろうそく			
3	とめけん			
4	飛行機			
5	ふりけん			
6	県一周			
7	日本一周			Dクラス (3級～準初段)
8	世界一周			
9	地球まわし			
10	さか落とし			
11	宇宙一周			Cクラス (初～弐段)
12	うぐいす			
13	つるしとめけん			
14	はねけん			Bクラス (三～四段)
15	一回転飛行機			
16	一回転灯台			
17	すべり止め極意			
17「すべり止め極意」を終えたときに 2回とも失敗した種目が3つなかった場合 ⇒				Aクラス (五段以上)

2回とも失敗した種目が3つになった時点でその選手は終了となり、自分がどのクラスの種目で以降の競技を行うかが決まります。

【例】

小皿	○	○	E
ろうそく	○	○	
とめけん	×	○	
飛行機	○	×	
ふりけん	×	×	
県一周	○	×	
日本一周	○	○	D
世界一周	×	×	
地球まわし	×	○	
さか落とし	×	×	

↑この場合は「ふりけん」「世界一周」「さか落とし」にて、×が2つついたので、ここで終了。Dクラスの種目で以降の予選・決勝トーナメントを行うこととなります。

●予選の結果、自分の級段位より下のクラスになった場合に限り、自分の級段位クラスによる競技種目で参加OKです。（例：五段の人が予備予選の結果 B クラスになった場合は Aクラスの競技種目で参加できます）

●予備予選の結果は、チームの参加ポイントには影響しません。

（予備予選の結果、自身の段位より下のクラスで参加することになっても、参加ポイントは下がりにません）

●予備予選の結果は、以降の予選・決勝トーナメントに影響しません。

【例】「予選でチーム合計点が他チームと同じになった場合、予備予選の合計点が高いチームを上位とする」というような使い方はしません。

●SAクラスの選手は予備予選参加の必要はありません。

※SAクラス該当者・・・過去3年間のJKA杯、全日本選手権、JKAジュニア杯の決勝進出者、文科杯全国大会の男女それぞれベスト4（各大会の敗者復活者も含む、全日本のシード選手も含む（RPTによるシード・記念大会によるシードは除く））

●SAクラスに該当しない人は、希望してもSAクラスの種目を行えません。

（SAクラスに該当すること自体が大変な名誉なのです）